

# 医療クラスター(医療産学官共同研究施設)の整備について

平成20年度予算 3,600百万円 (当初1,800百万円 補正1,800百万円)



医療クラスターの共用実験設備及び臨床研究施設の整備

産官学が密接に連携して臨床研究・実用化研究を進める医療の場

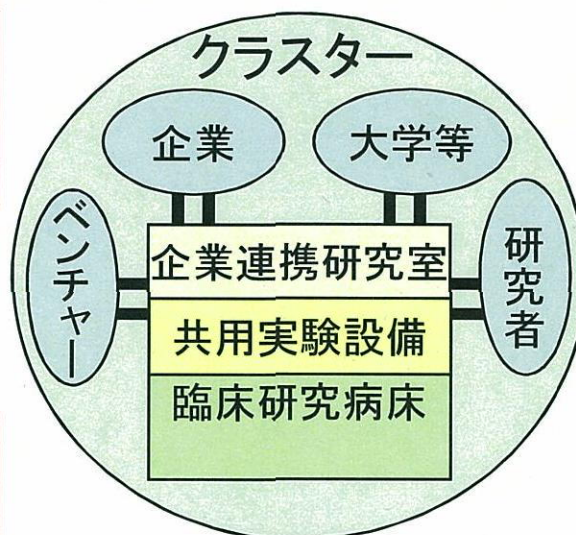
## 国立国際医療センター

主として、感染症・生活習慣病等の病態研究に伴う革新的医薬品、医療機器の開発、評価及び臨床研究基盤となる研究設備の整備等

各センターのイメージ案

## 国立循環器病センター

主として、循環器疾患の病態研究に伴う革新的医薬品・医療機器の開発、評価及び臨床研究基盤となる研究設備の整備等



産学連携・医工融合による創薬・医療機器の実用化の加速

## 国立成育医療センター

主として、成育医療に関連する病態研究に伴う革新的医薬品・医療機器の開発・評価、再生医療の製品化及び臨床研究基盤となる研究設備の整備等

各センターのイメージ案

## 国立精神・神経センター

主として、精神・神経疾患の病態研究に伴う革新的医薬品・医療機器の開発、評価及び臨床研究基盤となる研究設備の整備等

注) 国立がんセンターについては、医薬・医療機器研究クラスターとして、別途、国立がんセンター東病院の地に「臨床開発センター」を整備済み。